

農業農村多面的機能支払事業 令和 6 年度の実績

農林基盤局農地部農地計画課

目次

- 0 多面的機能とは
- 1 農業農村多面的機能支払事業の概要
- 2 令和6年度の農地維持支払の取組
- 3 令和6年度の資源向上支払の取組
- 4 令和6年度の活動組織の自己評価・
市町村評価

0 多面的機能とは

「国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承等農村で農業生産活動が行われることにより生ずる食料その他の農産物の供給の機能以外の多面にわたる機能」（食料・農業・農村基本法第4条）



農水省HPから引用

1 農業農村 多面的機能支払事業の概要

日本型直接支払制度

① 多面的機能支払（農業農村多面的機能支払事業）

農地、農業用水等の保全・管理のための共同活動を支援

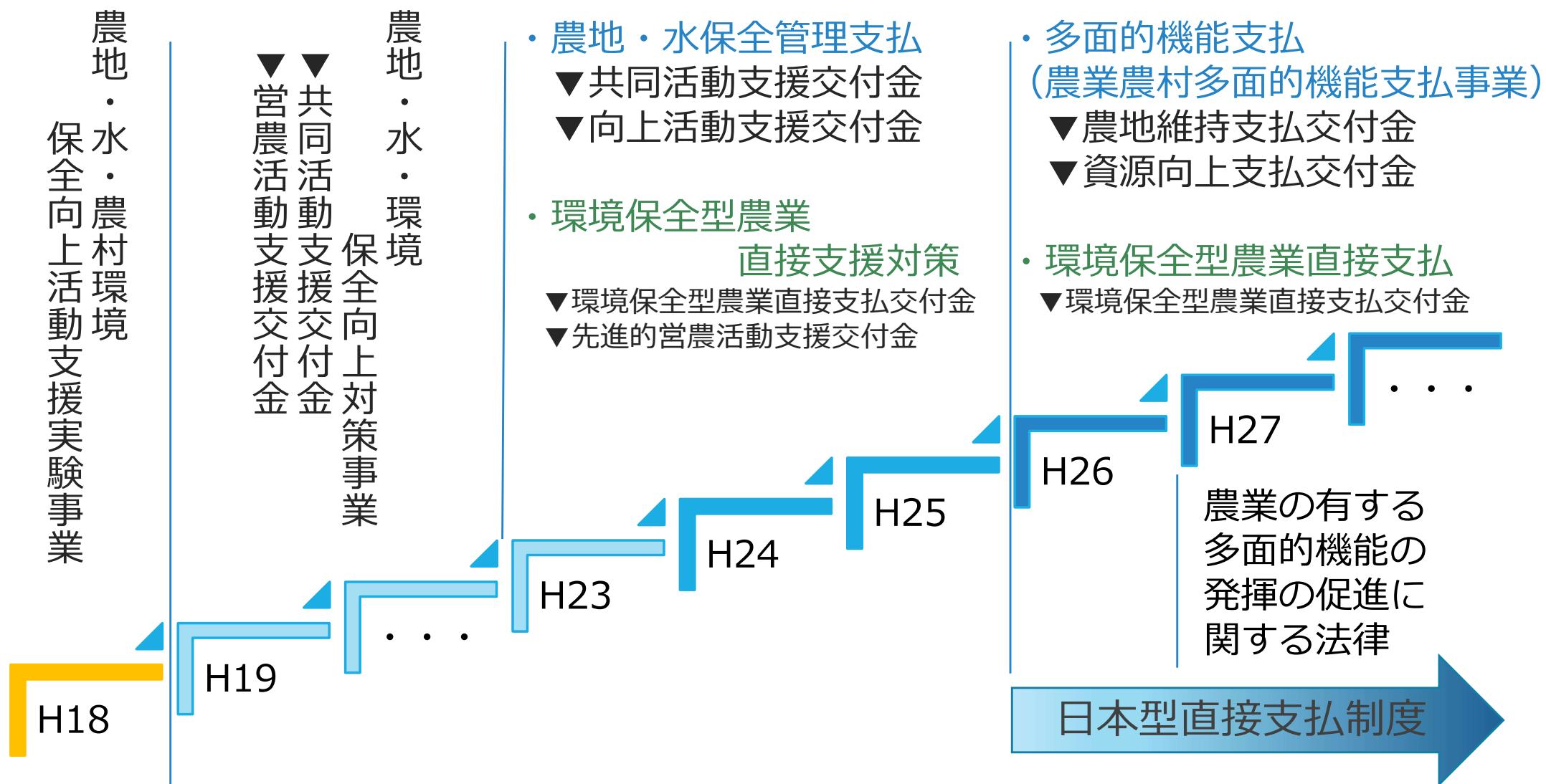
農地維持支払

資源向上支払

② 中山間地域等直接支払

③ 環境保全型農業直接支払

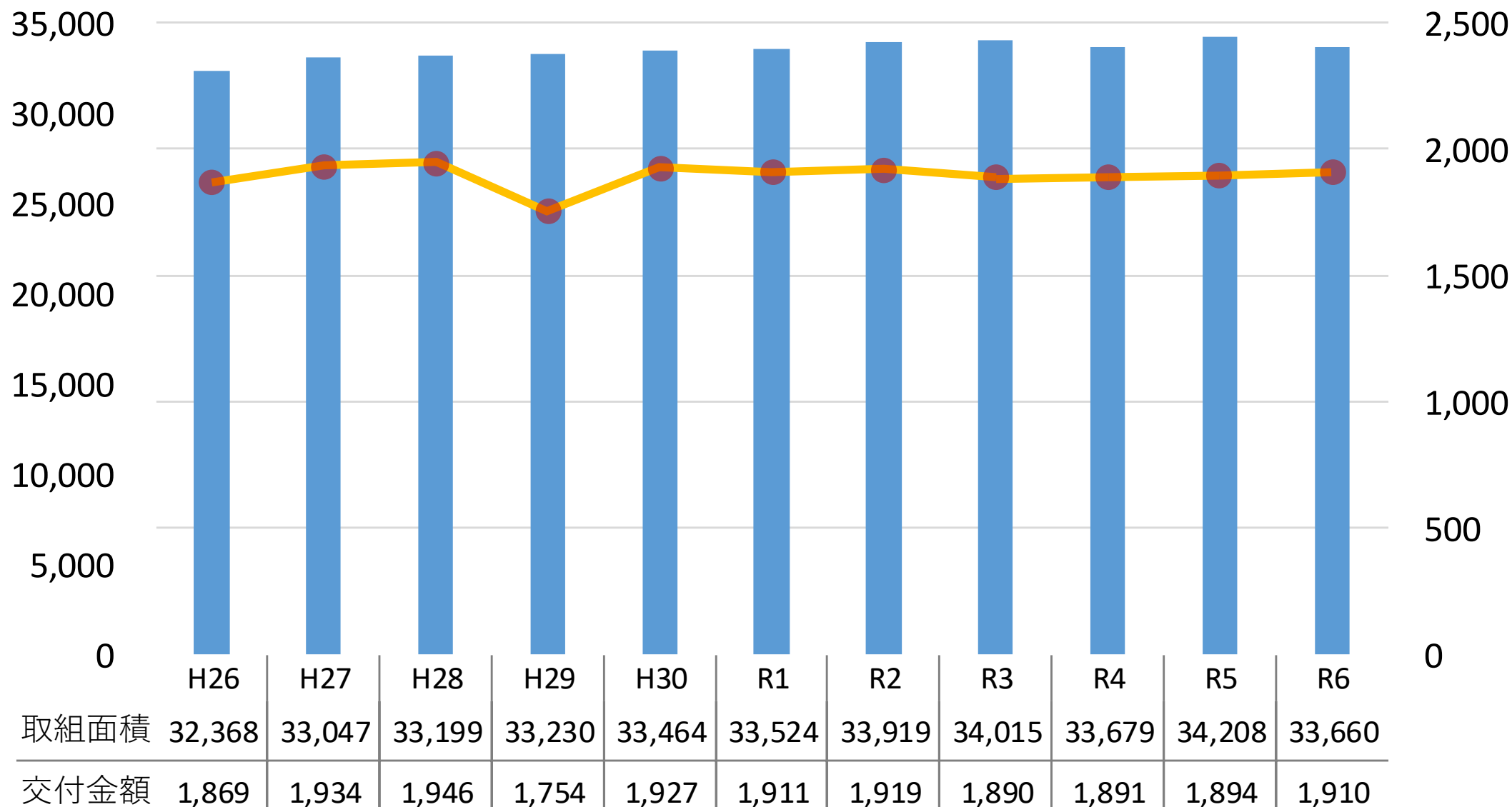
農業農村多面的機能支払事業の経緯



取組面積
(ha)

交付金額
(百万円)

取組面積と交付金額の推移



2 令和6年度の 農地維持支払の取組

1) 地域資源の基礎的な保全活動



2) 地域資源の適切な保全管理のための推進活動

農村の構造変化に対応した
保全管理の**目標**の設定

→ 保全管理の**内容**
や**方向**の設定

→ **推進活動**
の**実践**

→ **地域資源保全管理**
構想の**策定**

令和6年度の農地維持支払の実施状況

R7年3月時点

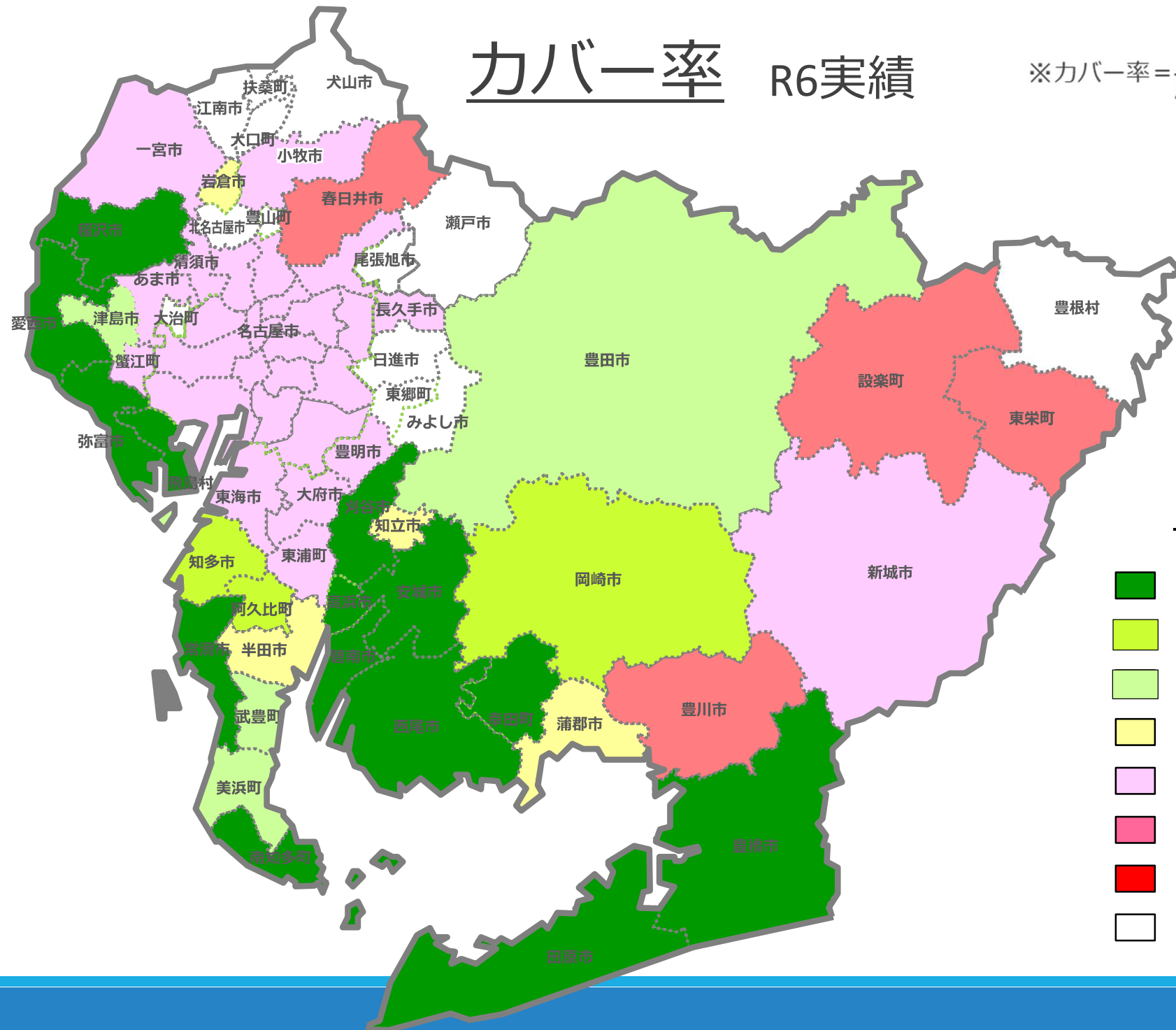
	取組組織数		取組 市町村 数	農振農用地 ha	取組面積				カバー 率
		うち広域 活動組織			ha	田 ha	畑 ha	草地 ha	
全国計※1	26,138	1,037	1,451	4,116,400	2,330,950	1,463,032	555,179	312,740	56.6%
R6 愛知県	390	20	41	57,433	33,660	21,977	11,665	18	58.6%
尾張地域	14	0	6	2,394	437	391	46	0	18.3%
一宮地域	23	2	3	6,116	2,891	1,785	1,107	0	47.3%
海部地域	35	4	6	5,859	4,001	3,555	438	8	68.3%
知多地域	51	1	10	7,743	3,741	2,293	1,439	9	48.3%
西三河地域	83	2	7	8,699	6,715	5,647	1,068	0	77.2%
西尾幡豆地域	10	6	1	4,279	4,026	2,855	1,171	0	94.1%
豊田加茂地域	70	2	1	5,728	2,500	2,200	300	0	43.6%
新城設楽地域	31	0	3	2,432	558	468	89	1	22.9%
東三河地域	73	3	4	14,182	8,791	2,783	6,008	0	62.0%
R5	402	20	42	57,594	34,208	22,229	11,961	18	59.4%
増減 R6－R5	△ 12	0	△ 1		△ 548				

※1：全国計は令和6年12月公表の「令和5年度多面的機能支払交付金の実施状況」（農村振興局）

※2：愛知県のカバー率の母数となる農振農用地面積はR5.12.31現在（農業振興課調べ）

カバー率 R6実績

※カバー率 = $\frac{\text{多面取組面積}}{\text{農振農用地面積}}$



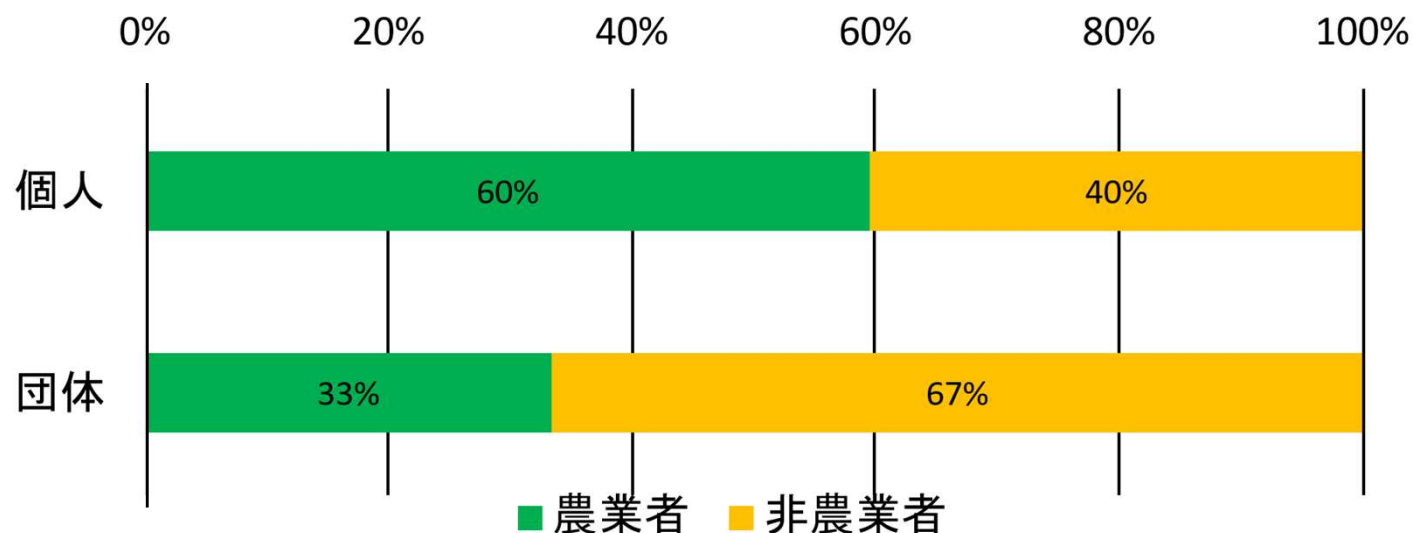
— 凡例 —

- 60%以上
- 50~60%未満
- 40~50%未満
- 30~40%未満
- 20~30%未満
- 10~20%未満
- 10%未満
- 未実施

令和6年度の活動組織の構成

個人(人)		団体	
農業者	非農業者	農業関係 (農事組合法人、 営農組合等)	その他 (自治会、子供会、 土地改良区等)
19,918	13,508	767	1,526

活動組織の構成員構成割合



1) 地域資源の基礎的な保全活動

農地維持支払により保全管理する施設

	水路 (km)	農道 (km)	ため池 (箇所)
R6愛知県	11,176	8,780	522
尾張地域	166	120	26
一宮地域	694	1,177	0
海部地域	1,446	1,157	0
知多地域	1,210	829	160
西三河地域	2,561	1,487	105
西尾幡豆地域	1,230	1,136	10
豊田加茂地域	990	361	55
新城設楽地域	256	175	9
東三河地域	2,625	2,339	157
R5愛知県	11,251	8,852	527
増減 R6-R5	△ 75	△ 72	△ 5

2) 地域資源の適切な保全管理のための推進活動

取組状況（R6年度）

項目	取組組織数
農業者による検討会の開催	285
農業者に意向調査、農業者現地調査	32
不在地主との連絡体制の整備	19
地域住民等との意見交換会	71
地域住民等に意向調査	9
研修会、検討会の開催	3
その他	7

3 令和6年度の 資源向上支払の取組

1) 地域資源の質的向上を図る共同活動

2) 施設の長寿命化のための活動

3) 組織の広域化・体制強化

資源向上支払

1) 地域資源の質的向上を図る共同活動

取組状況

	取組組織数		取組 市町村 数	取組面積			
		うち広域 活動組織		ha	田 ha	畑 ha	草地 ha
R6	342	18	40	30,063	20,204	9,850	9
R5	336	18	41	30,116	20,174	9,933	9
増減 R6－R5	6	0	△ 1	△ 53			

1) 地域資源の質的向上を図る共同活動

① 施設の軽微な補修

計画策定



年度計画の策定

機能診断



施設の機能診断

実践活動(例)



水路のひび割れ補修



農道の部分補修

研修(例)



補修等に関する研修

② 農村環境保全活動

計画策定



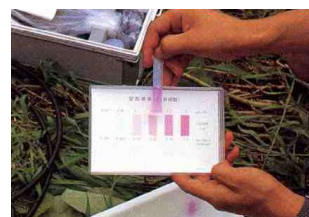
年度計画の策定

啓発・普及(例)



地域住民との交流活動

実践活動(例)



水質調査



グリーンベルトの設置



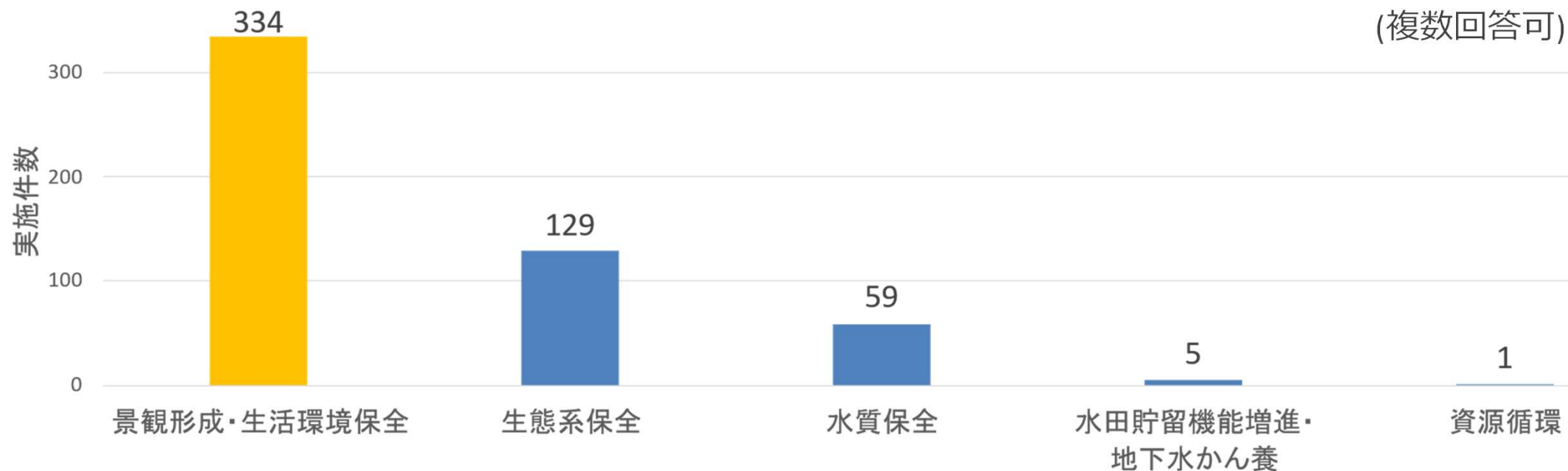
外来種の駆除

③ 多面的機能の増進を図る活動

1) 地域資源の質的向上を図る共同活動

② 農村環境保全活動

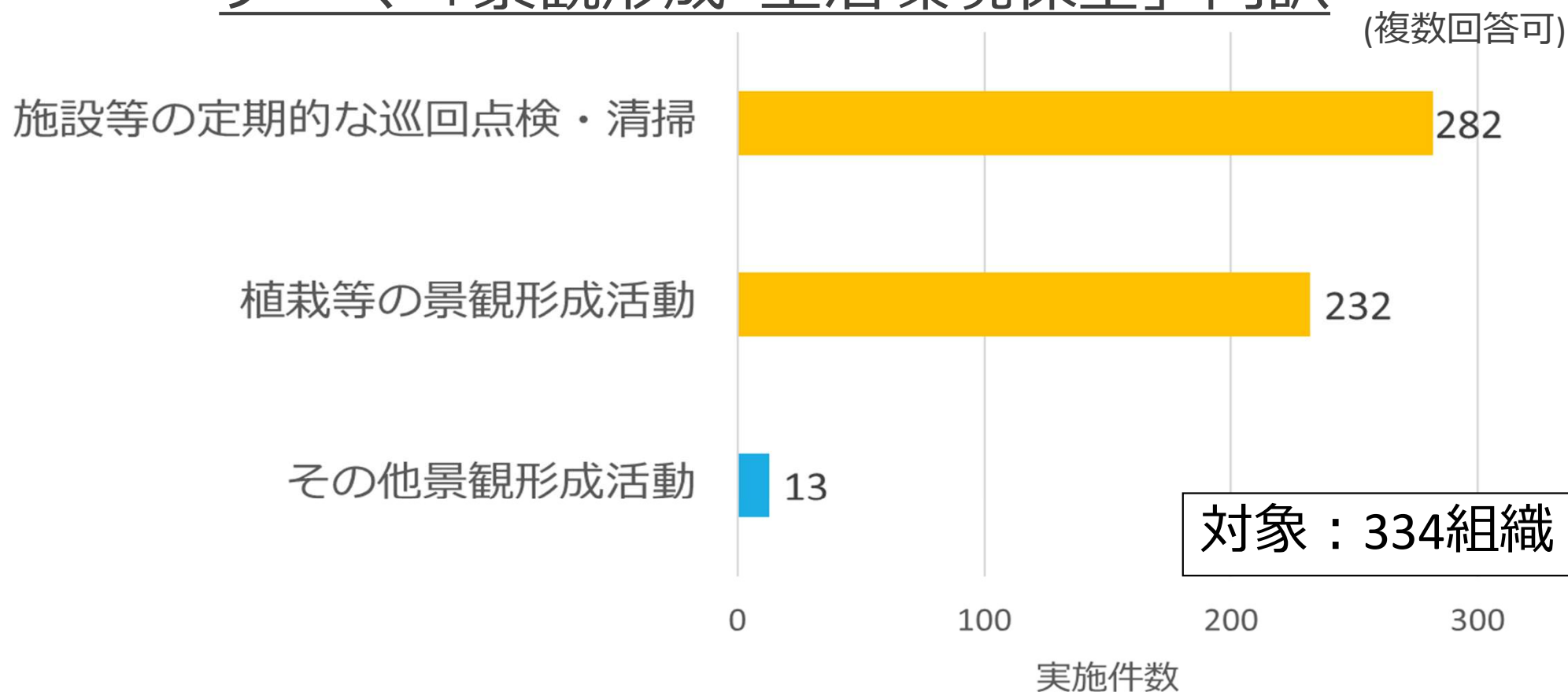
対象：342組織



1) 地域資源の質的向上を図る共同活動

② 農村環境保全活動

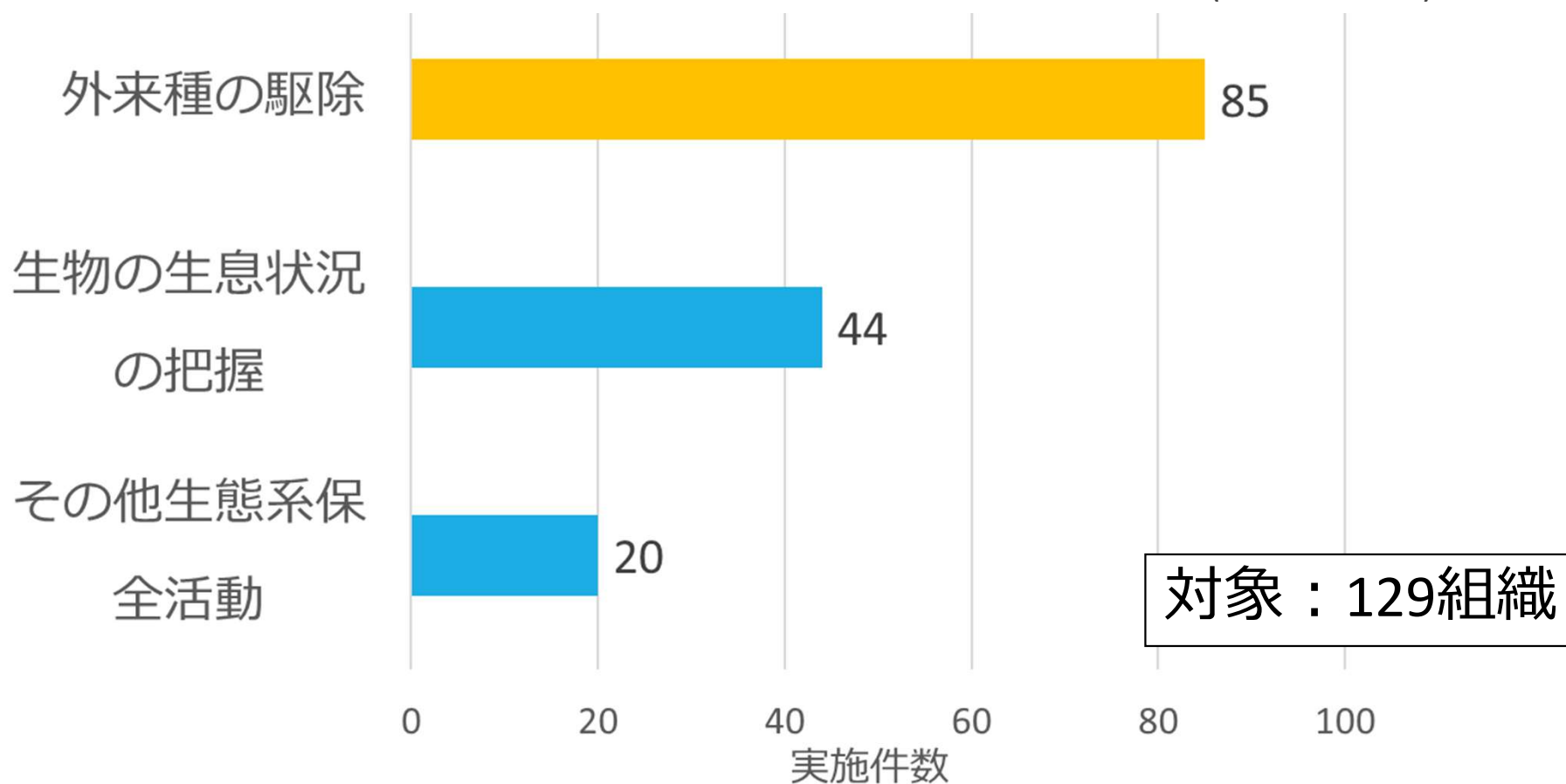
テーマ「景観形成・生活環境保全」内訳



1) 地域資源の質的向上を図る共同活動

② 農村環境保全活動

テーマ「生態系保全」内訳 (複数回答可)



1) 地域資源の質的向上を図る共同活動

③ 多面的機能の増進を図る活動

- 地域の創意工夫に基づく下記の活動
- 増進活動に取り組めない地区については、交付単価に5 / 6を乗じる。

a: 遊休農地の有効活用

地域内外からの営農者の確保、地域住民による活用、企業と連携した特産物の作付等、遊休農地の有効活用のための活動



b: 鳥獣被害防止対策及び環境改善活動の強化

鳥獣被害防止のための対策施設の設置や鳥獣緩衝帯の整備・保安全管理、農地周りの藪等の伐採、農地への侵入竹等の防止等、農地利用や地域環境の改善のための活動



c: 地域住民による直営施工

農業者・地域住民が直接参加した施設の補修や環境保全施設の設置、そのための技術習得等、地域住民が参加した直営施工による活動



d: 防災・減災力の強化

水田やため池の雨水貯留機能の活用、危険ため池の管理体制の整備・強化、災害時における応急体制の整備等、地域が一体となった防災・減災力の強化活動



e: 農村環境保全活動の幅広い展開

農地等の環境資源としての役割を活かした、景観の形成、生態系の保全・再生等、農村環境の良好な保全に向けた幅広い活動



f: やすらぎ・福祉及び教育機能の活用

地域の医療・福祉施設等との連携を強化する活動や、地域内外の法人、専門家等と連携した、地域資源の有するやすらぎや教育の場としての機能増進を図る活動



g: 農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化

農村特有の景観や文化を形成してきた伝統的な農業技術、農業に由来する行事の継承等、文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化に資する活動

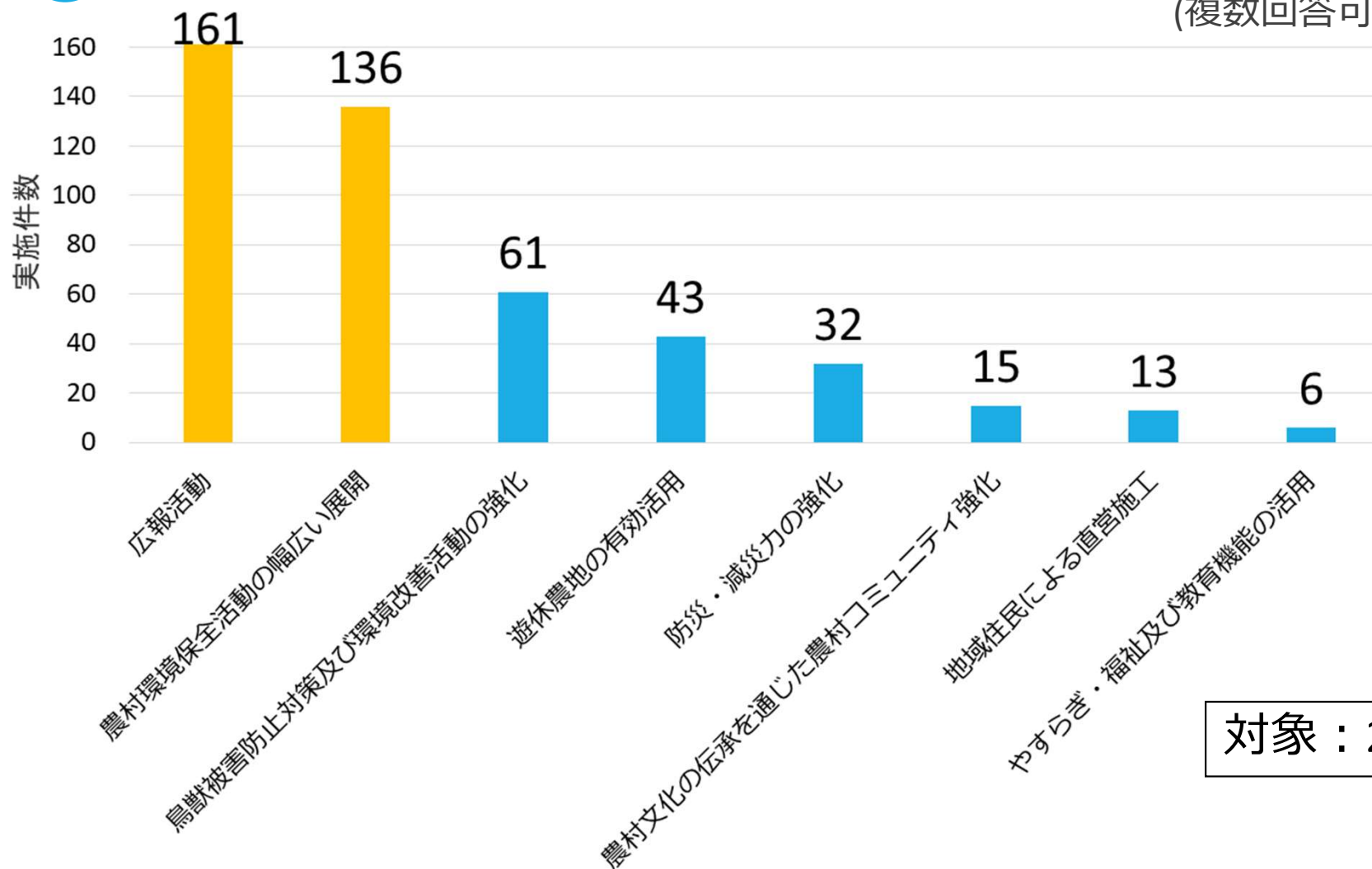


h: 広報活動・農村関係人口の拡大

1) 地域資源の質的向上を図る共同活動

③ 多面的機能の増進を図る活動

(複数回答可)



対象：223組織

1) 地域資源の質的向上を図る共同活動

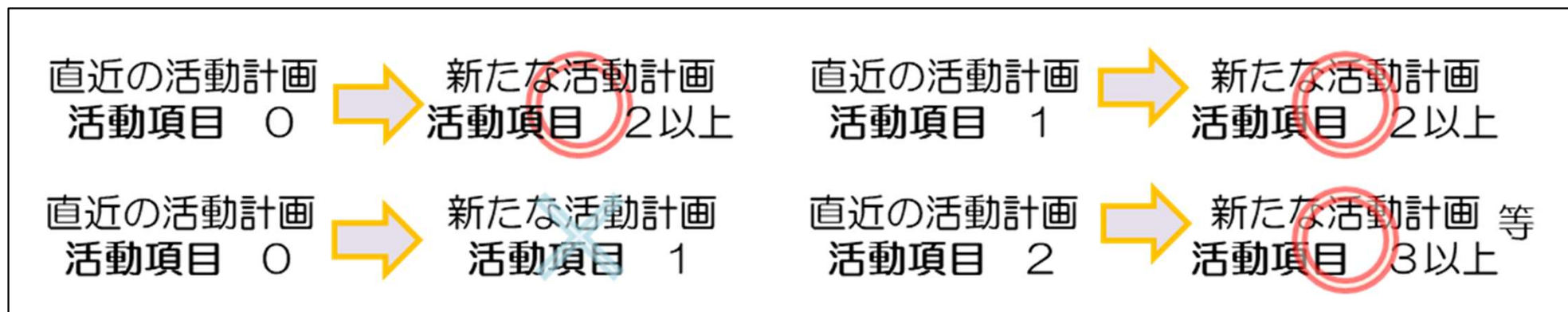
加算措置①

a) 多面的機能の更なる増進に向けた活動への支援

(R 1 ~)

多面的機能の増進を図る活動に取り組む組織が、新たに1活動項目以上追加する場合に加算

<具体例>



1) 地域資源の質的向上を図る共同活動

加算措置②

b) **水田の貯留機能の強化（田んぼダム）を推進する活動への支援**（R3～）

市町村が定める水田貯留機能強化計画に基づいて「水田貯留機能増進」または「防災・減災力の強化」として田んぼダムに取り組む組織で、共同活動の交付を受ける田面積全体のうち5割以上において田んぼダムに取り組む場合に加算

1) 地域資源の質的向上を図る共同活動

加算措置の適用状況

加算項目	R6年度			R5年度		
	対象組織	活用組織	活用率	対象組織	活用組織	活用率
a) 更なる増進	342	43	12.6%	336	38	11.3%
b) 田んぼダム	342	0	0%	336	0	0%
(参考)全組織数	390			402		

資源向上支払

2) 施設の長寿命化のための活動

活動例

補修(例)



摩耗した水路壁への
表面被覆材の塗布



未舗装農道の舗装



漏水箇所の補修

更新等(例)



コンクリート水路の更新



ゲート、バルブの更新

取組状況

	取組組織数		取組 市町村 数	対象農用地面積			
		うち広域 活動組織		ha	田 ha	畑 ha	草地 ha
R6	230	17	32	23,666	15,620	8,037	9
R5	224	17	32	23,392	15,654	7,729	9
増減 R6－R5	6	0	0	274			

2) 施設の長寿命化のための活動

取組状況（施設数量）

	対象施設			R6実施施設		
	水路 (km)	農道 (km)	ため池 (箇所)	水路 (km)	農道 (km)	ため池 (箇所)
愛知県	1,352.7	74.7	70	31.2	3.0	11
尾張地域	3.9	0.0	0	0.6	0.0	0
一宮地域	56.1	0.0	0	0.2	0.0	0
海部地域	50.0	1.7	0	2.9	0.3	0
知多地域	26.9	2.6	13	4.8	0.3	4
西三河地域	40.7	2.8	4	3.6	0.1	0
西尾幡豆地域	162.1	0.0	0	1.0	0.0	0
豊田加茂地域	26.0	25.5	4	2.3	1.8	0
新城設楽地域	115.2	39.0	0	0.9	0.3	0
東三河地域	872.0	3.1	49	15.1	0.3	7

資源向上支払

3) 組織の広域化・体制強化

➤ 広域化・体制強化を図る組織に対する支援

1 組織（愛西市 10 組織→ 1 組織）

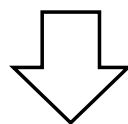
※本加算措置は、令和 6 年 4 月より廃止。（経過措置あり）

4 令和6年度の活動組織の 自己評価・市町村評価

自己評価：活動の実施状況や成果、活動による地域の変化等を評価

市町村評価：自己評価の結果を踏まえて、自己評価を実施した組織を評価し、
必要に応じて指導・助言を行う

✓対象：5カ年の活動期間のうち、4年目の組織を基本に実施

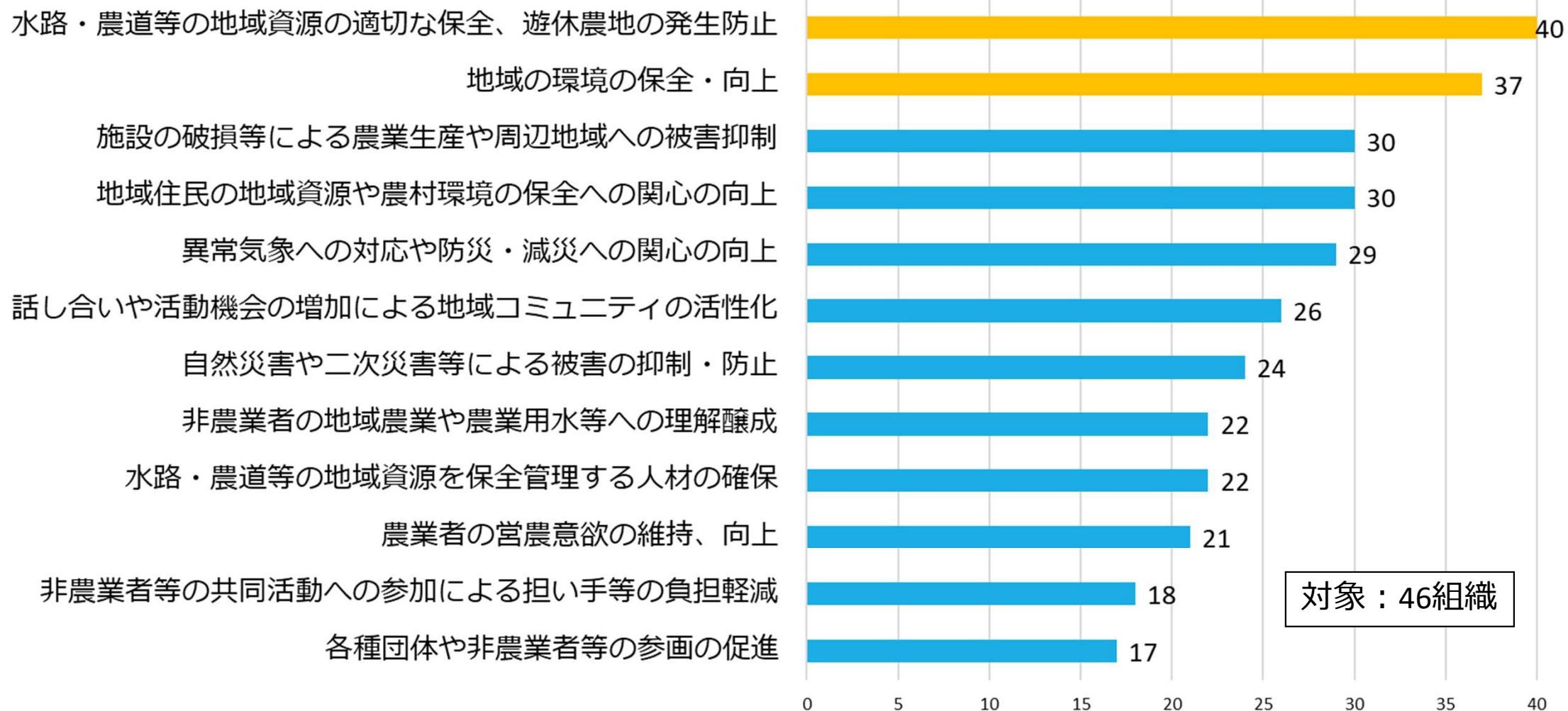


計46組織が評価を実施

活動組織の自己評価

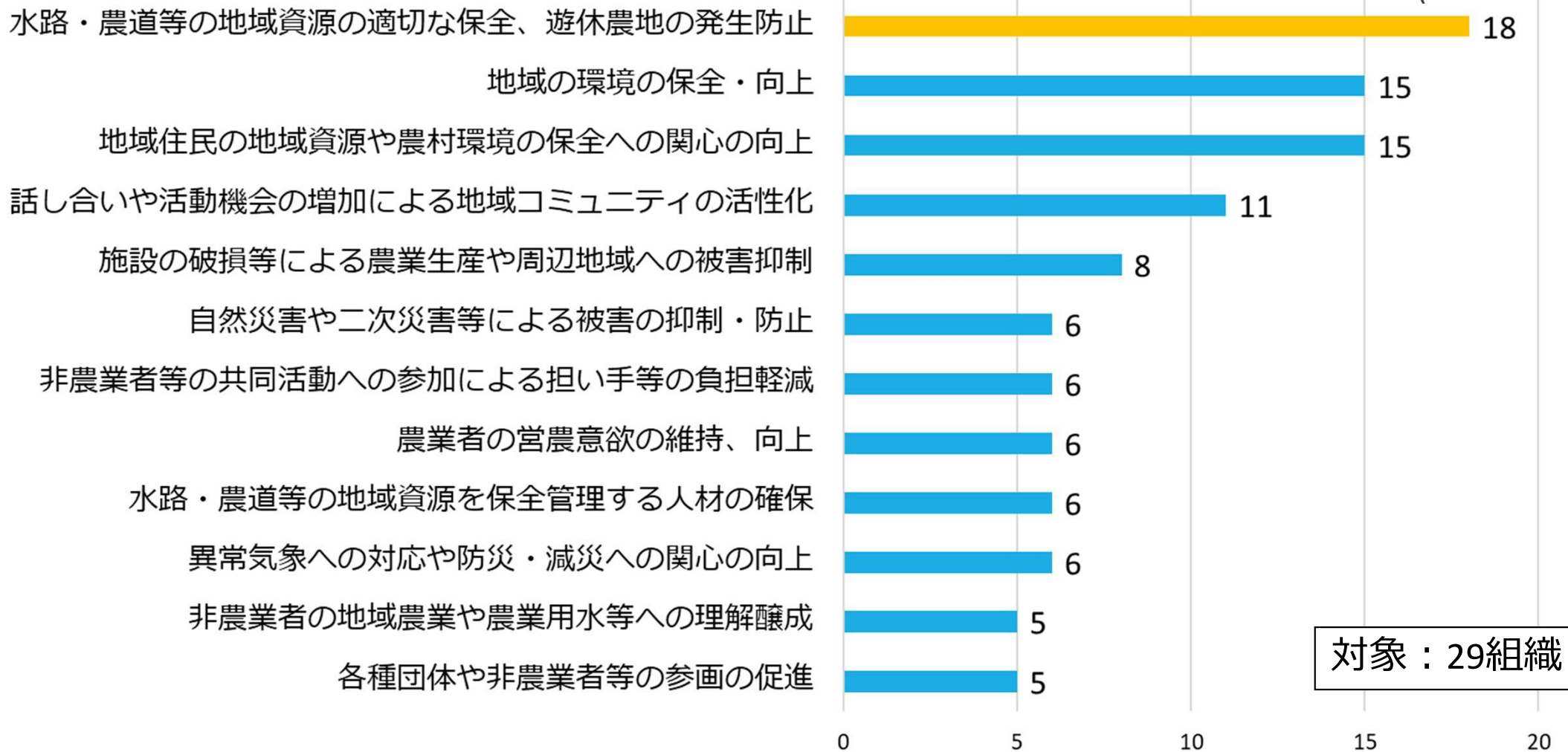
✓活動の効果、活動による地域の変化等

(複数回答可)



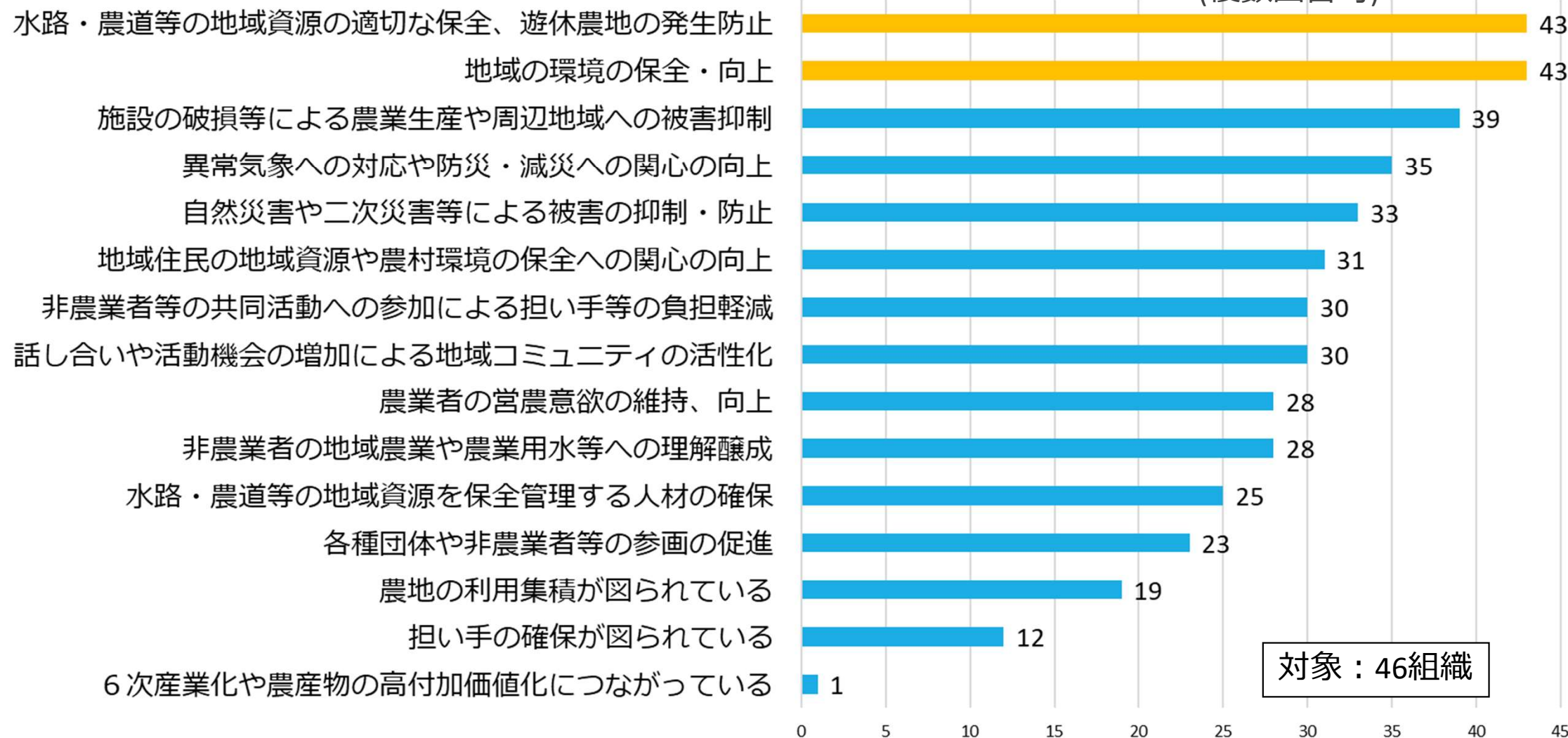
活動組織の自己評価

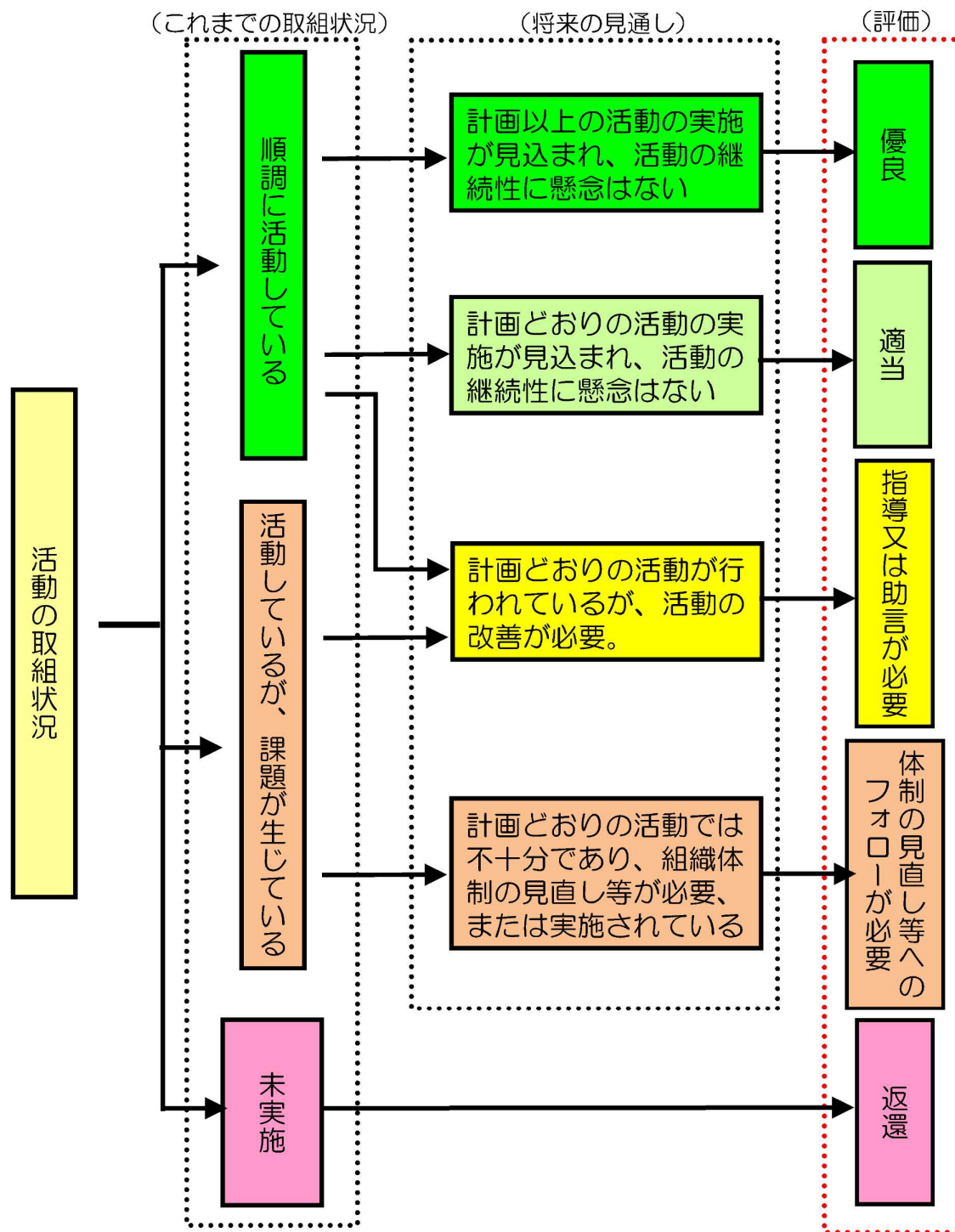
✓増進活動による活動の効果、活動による地域の変化等 (複数回答可)



市町村の評価① 地域に現れている変化

(複数回答可)





市町村の評価②

推進活動の評価

評価	組織数
優良	0
適当	39
指導または 助言が必要	7
体制の見直し等への フォローが必要	0